

四日市コンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会 幹事会議事録

四日市コンビナート協力会社
災害防止協議会等連絡協議会



開催日時 令和4年1月19日(水) 10:00～
場 所 三浜文化会館
出席者 会 長 岩野
副会長 原岡、満仲
幹 事 山口、萩野、山本
監督署 水谷安全衛生課長
事務局 伴野 、 オブザーバー 服部

議 事

1. 事業報告 (令和3年9月以降)

9/25-26 職長・安全衛生教育 塩浜クラブ 受講17名
10/28 安全管理講習会(KYT) 塩浜クラブ 受講11名
11/19 特別研修講演会 (中止)
11/26-27 優良施設見学会 (中止)

2. 2022年度事業計画

事務局より、2022年度の事業計画について以下の説明がありました。

計画日	時間	内容	場所
2022年			
6/2(木)頃	10:00～12:00	会計監査	昭永工業
6/8(水)	10:00～12:00	幹事会(第1回)	三浜文化会館
6/21(火)	16:00～19:20	総会	四日市シティホテル
7月	9:00～17:00	安全管理講習会	塩浜クラブ
8/4(木)	10:00～12:00	教育部会(第1回)	三浜文化会館
8/19(金)	10:00～12:00	幹事会(第2回)	三浜文化会館
8月	9:00～17:40	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ
10月	9:00～17:00	安全管理講習会	塩浜クラブ
11月上旬	13:20～15:30	研修講演会	四日市文化会館
11/25(金)		優良施設見学会	(未定)
11/26(土)			
2023年			
1/18(水)	10:00～12:00	幹事会(第3回)	三浜文化会館
1月	9:00～17:00	安全管理講習会	塩浜クラブ
2月	9:00～17:40	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ
3/7(火)	10:30～12:30	事故事例研究部会(第1回)	三菱ケミカルエンジニアリング

4/4 (火)	9:20	~17:00	事故事例研究部会 (第2回)	三菱ケミカルエンジニアリング
4/11 (火)	9:20	~17:00	事故事例研究部会 (第3回)	三菱ケミカルエンジニアリング
5/9 (火)	9:20	~12:00	事故事例研究部会 (第4回)	三菱ケミカルエンジニアリング
5月	9:00	~17:40	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ

3. 財政報告

四日市コンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会（連絡協）の財政の推移と現状について会長より報告があった。（添付資料1）

平成28年以降、以下の収支改善対策を行い、主要行事の収支は、年間-509千円から+88千円に改善している。

連絡協の財政は安定な状態になったので、この状態を維持するように努めることとする

4. 水谷安全衛生課長からのご指導

水谷課長よりご指導があった。

① 令和3年の各12月末での労働災害発生状況

(ア) 死傷者数 令和2年661名、令和3年768名で製造業が63名増加している。

(イ) 令和3年は、コロナ禍感染等で休業となった場合は、型別では“その他”に分類されている。

(ウ) 死亡労災は、令和3年は10件と多く、製造業で2件発生している

(エ) 全労災の年代別では、50歳以上がほぼ半数を占めている。あ

(オ) 型別では、転倒が18%と多く年齢別では転倒の44%は60歳以上で発生している。

また転倒の休業期間は、36%が1か月以上となっている

② その他以下の項目について説明を頂いた。

(ア) 酸素欠乏症による労働災害の防止

令和2年と3年続けて、酸欠死亡災害が発生している。

(イ) 年末年始の労働災害防止対策強化期間の実績

令和3年は、2年比で2倍以上の増加となった。

5. その他

① 連絡協議会の労働災害発生状況（事務局より報告）

防災協の協力会社での労働災害発件数（令和3年1月-11月）は、43件で令和2年の同期間の28件より大幅に増加している。12月の集計が送付されたら、四日市コンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会の加盟協力会社の件数を特定して、労働災害事例検討会を3月7日から開始する予定である。

② フルハーネス型墜落制止用器具への移行について

(ア) 幹事所属の元方協議会（協力会）では、法改正に従って移行している。

(イ)墜落時足から落下する特性から 5m以下の低所でもフルハーネス型を使用するように社内規則で運用している事例が2 協議会ありました。

(ウ)ストッパー付巻き取り器は、墜落時の衝撃緩和を期待できますが、必ず使用するよう規則化した協議会はありませんでした。

③ アルコール検知器の業務化

10 月からの義務化への対応は、準備を開始した協議会とこれから準備を開始する協議会がある。

安全運転管理者が、全ての運転者をチェックできない時は、副管理者を専任して、いつでもチェックできる体制を考慮している協議会（事業所が）1 協議会ありました。

以上

2021. 1. 12